

2024年度 事業報告

〔 自：2024年4月1日
至：2025年3月31日 〕

一般財団法人つくば市国際交流協会

1. 一般的事項

(1) 組織及び人員

一般財団法人つくば市国際交流協会の組織は、総務課のみであり、2024年度における役員及び職員等の数は以下のとおりとなっている。

(単位：人)

役員		職員	
理事長（非常勤）	1	事務局長（市派遣職員）	1
常務理事	0	総務課	3
理事（非常勤）	9	総務課（市派遣研修職員）	1
監事（非常勤）	2	総務課（非常勤職員）	2
		総務課（多文化共生コーディネーター）	5
		印紙証紙売りさばき所（非常勤職員）	5
計	12	計	15

(2) 評議員会

第1回評議員会（2024年6月5日）（コリドイオ多文化共生ルーム）

- (1) 議案第1号 2023年度事業報告及び計算書類の承認について
- (2) 議案第2号 理事・監事の選任について
- (3) 議案第3号 評議員の選任について

(3) 理事会

第1回理事会（2024年5月29日）（コリドイオ多文化共生ルーム及びZOOM）

- (1) 議案第1号 2023年度事業報告および計算書類の承認について
- (2) 議案第2号 理事・監事の選任について
- (3) 議案第3号 評議員会招集について

臨時理事会（2024年6月5日）（コリドイオ多文化共生ルーム及びZOOM）

- (1) 議案第1号 理事長の選任について

第2回理事会（2024年9月27日）（コリドイオ大会議室）

- (1) 議案第1号 2025年度事業計画の方針について
- (2) 報告1 理事長による職務執行状況の報告について

第3回理事会（2025年3月17日）（コリドイオ多文化共生ルーム及びZOOM）

- (1) 議案第1号 2024年度収支補正予算書について
- (2) 議案第2号 2025年度事業計画書及び収支予算書について
- (3) 議案第2号 借入金最高限度額について
- (4) 報告1 理事長による職務執行状況の報告について

2024年（令和6年）度事業計画の方針

つくば市内の外国人市民数は、2024年（令和6年）2月1日現在、144か国12,712人（対前年度同月比568人の増）、国籍別では、中国国籍者が最も多く、次いで、ベトナム、韓国、インド、インドネシアの順となっています。特に、ベトナム国籍者は当協会が一般財団法人化した2013年と比較して約12倍となっています。

近年の外国人市民数は、新型コロナウイルス感染症の拡大により一時は減少しましたが、国の水際対策の緩和や、令和5年5月8日からその分類を「新型インフルエンザ等感染症（いわゆる2類相当）」から「5類感染症」に移行したことで、国内外の経済活動や交流が再び活発になり、今後も増加傾向にあります。

このような中、外国につながるこどもから大人まで幅広い世代に対する日本語支援の需要は引き続き増加しており、対面での「こども日本語勉強会」やオンラインでの「大人日本語講座」を行ってきました。

また、文化交流事業についても徐々にコロナ前の状況に戻りつつあります。文化交流事業の「世界お茶のみ話」では参加者の人数制限を緩和し、令和5年7月末には4年ぶりとなる日韓青少年交流事業を再開し、つくば市内の中学生15人が韓国大田広域市を訪問・交流を行いました。さらに、10月上旬には来日したインドネシア中高生の日本文化体験を支援し交流を深めました。

つくば市では、令和5年3月「第2次つくば市グローバル化基本指針」を策定し、目指すゴールを「外国人・日本人の区別なく、すべての人にとって住みやすいグローバル都市」としています。

この実現のために当協会は、2024年（令和6年）2月12日に新たに整備された「コリドイオ」を国際交流拠点として市と協働し、ボランティアなど市民を巻き込みながら、事業を推進していきます。

このような状況に鑑み、2024年（令和6年）度は、引き続き、行政、教育機関及び関係団体等と連携し、より強い体制を整えるとともに、新たな国際交流拠点をいかにしながら、次の重点目標に取り組みます。

【重点目標】

1. 外国人生活支援の充実

外国につながる子どもや大人の日本語学習支援のため、施設3階の多文化共生ルームなどを活用し、対面のほか、オンラインでの日本語クラスを開設するなど、充実を図ります。

2. 外国人への情報提供とコミュニティの活性化

外国人が生活する上でのニーズを探り、必要な情報を多言語でホームページ、SNS等で発信することで、外国人同士のコミュニティの活性化を促進するため、多文化共生コーディネーターを配置します。

3. 国籍や世代を超えた市民の交流・活躍の場の提供

施設3階の多文化共生ルームやその他共有スペース等を、国籍や世代を超えた多くの人々の交流やボランティアなどの活躍の場としていきます。

4. 新規ボランティアの育成と既存ボランティアの事業拡大の検討

協会事業は、多くのボランティアの支援により成り立っていることから、この施設を有効に活用しボランティアの育成を進めるとともに、活動機会の充実を図ります。

年度別 事業計画 比較表

国際交流事業

2024 年度事業計画
A 外国人生活支援事業（対象：外国人）
1 日本語（大人向け） （1）日本語講座 （2）日本語ボランティア講師入門講座
2 こども日本語・就学・進学支援 （1）こども日本語勉強会（日本語学習相談） （2）15歳から18歳までのこども日本語勉強会 （3）こども日本語指導者研修会 （4）小中学校就学・高校進学ガイダンス （5）こども日本語支援プラットフォーム会議
3 医療通訳ボランティア育成・派遣
4 メディカル英会話講座
5 やさしい日本語で防災講座
B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）
1 つくばフェスティバル（名称変更）
2 文化交流 （1）世界お茶のみ話（講演会） （2）日本・外国文化体験
3 姉妹友好都市交流
4 通訳ボランティア入門講座（名称変更）
5 ボランティア募集・派遣 （1）通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 （2）外国人生活サポート事業（名称変更） （3）ボランティア交流会
6 シティ・チャットカフェ
C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）
1 ニーズ調査・広報（ホームページ・facebook・広報誌発行）
2 多文化共生推進事業（名称変更）
3 賛助会員募集
旅券発給支援事業
D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

2023 年度事業計画
A 外国人生活支援事業（対象：外国人）
1 日本語（大人向け） （1）日本語講座 （2）日本語ボランティア講師入門講座
2 こども日本語・就学・進学支援 （1）こども日本語勉強会（日本語学習相談） （2）15歳から18歳までのこども日本語勉強会（新規） （3）こども日本語指導者研修会 （4）小中学校就学・高校進学ガイダンス （5）こども日本語支援プラットフォーム会議
3 医療通訳ボランティア派遣
4 メディカル英会話講座
5 やさしい日本語で防災講座
B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）
1 フェスティバル（国際交流フェア）
2 文化交流 （1）世界お茶のみ話 （2）日本・外国文化体験
3 姉妹友好都市交流（再開）
4 英語で交流（仮称） （旧おもてなし英会話を名称変更）
5 ボランティア募集・派遣 （1）通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 （2）市民を繋げる通訳ボランティア（チューター）派遣事業（新規） （3）ボランティア交流会
6 シティ・チャットカフェ
C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）
1 ニーズ調査・広報（ホームページ・facebook・Link!発行）
2 国際交流協会ラウンジ運営事業（新規）
3 10年記念事業（新規）
4 賛助会員募集
旅券発給支援事業
D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

2024年（令和6年）度つくば市国際交流協会事業一覧

国際交流事業

A 外国人生活支援事業（対象：外国人）	
1	日本語（大人向け） （1）日本語講座 （2）日本語ボランティア講師入門講座
2	こども日本語・就学・進学支援 （1）こども日本語勉強会（日本語学習相談） （2）15歳から18歳までのこども日本語勉強会 （3）こども日本語指導者研修会 （4）小中学校就学・高校進学ガイダンス （5）こども日本語支援プラットフォーム会議
3	医療通訳ボランティア育成・派遣
4	メディカル英会話講座
5	やさしい日本語で防災講座
B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）	
1	つくばフェスティバル（名称変更）
2	文化交流 （1）世界お茶のみ話（講演会） （2）日本・外国文化体験
3	姉妹友好都市交流
4	通訳ボランティア入門講座（名称変更）
5	ボランティア募集・派遣 （1）通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介 （2）外国人生活サポート事業（名称変更） （3）ボランティア交流会
6	シティ・チャットカフェ
C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）	
1	ニーズ調査・広報（ホームページ・facebook・広報誌発行）
2	多文化共生推進事業（名称変更）
3	賛助会員募集

旅券発給支援事業

D 旅券発給支援に関する事業（対象：日本人）

2. 事業詳細

A 外国人生活支援事業（対象：外国人）

1 日本語講座（大人向け）

【概要】

つくば市に在住する外国人を対象に、日常生活に必要な日本語の習得を目的として実施した。

コリドイオ多文化共生ルームが講座室として整備されたことから対面授業を再開し、オンラインクラスを縮小した。

また、ボランティアの育成のため、日本語ボランティア入門講座を年2回開催し、さらに現ボランティアのための勉強会を開催した。

教室運営は、日本語ボランティア講師（TIVONAの会）が担っている。

（1）日本語講座

【実績】

- ① クラス数：前期 11 クラス、後期 9 クラス（日本語 1～3、読み書き、日本語の会）
- ② 期 間：前期（4月～7月、165回）、後期（10月～2月、135回）
- ③ 方 法：対面及びオンライン（Zoom）開催
- ④ 受講者数及び講師数：

	受講者	講師
前 期	104 名	43 名
後 期	99 名	41 名
合 計	203 名	84 名

- ⑤ 参加費：2,000 円 ※ウクライナ避難民については無料とした。

（2）日本語講師ボランティア入門講座

【実績】

- ① 期 日：2024 年 9 月 16 日（土）～10 月 6 日（金）
2025 年 2 月 1 日（土）～2 月 15 日（土）
講座終了後、活動希望者は見学を経て講師ボランティアとして参加するようにした。
- ② 講 師：井上里鶴（りず）氏（麗澤大学准教授、茨城県日本語教育アドバイザー）
TIVONA の会
- ③ 対象者：ボランティアで外国人に日本語を教えてみたい人
- ④ 方 法：動画視聴（30 分 4 本）及び対面
- ⑤ 会 場：コリドイオ大会議室または多文化共生ルーム

- ⑥ 参加者：50名
- ⑦ 参加費：2,500円（2回目のみ賛助会員割引）

(3) 講師勉強会

大人の外国人に日本語を教えるボランティアが、助け合いながら良い授業をするための勉強会を開催した。

内容は「地域日本語教育の新しい展開と教師のスキルアップに役立つツール」であった。

【実績】

- ① 期 日：2025年3月29日（土）
- ② 講 師：田中 祐輔 氏（筑波大学教授）
- ③ 対象者：TIVONAの会会員
- ④ 方 法：オンライン（Zoom）開催
- ⑤ 参加者：20名
- ⑥ 参加費：無料

2 こども日本語・就学・進学支援

【概要】

外国につながる子ども達の日本語指導及び小中学校への就学や、高校への進学のためのガイダンスを行った。また、こども日本語指導者の育成や、つくば市内の子ども達の日本語指導の課題や今後の支援のあり方などについて、関係団体と共有した。

(1) こども日本語勉強会（日本語学習相談）

市内小中学校では、日本語支援が必要な児童生徒が毎年増加しているため、放課後などに個々のレベルに合わせた日本語学習支援を行った。

【実績】

- ① 開催日：（前期）2024年4月12日～2024年9月27日（火、金）
（後期）2024年10月8日～2025年3月21日（火、金）
- ② 回 数：クラス76回（うち1回は荒天により中止）、日本語力チェック及び保護者面談12回
- ③ 対 象：つくば市内の公立学校に通う5年生以上高校生以下
- ④ 参加者：44名（延べ998人、平均13.3人）（アルゼンチン、アンゴラ、インド、エジプト、カメルーン、ケニア、スリランカ、ナイジェリア、ベトナム、マラウイ、中国）
- ⑤ 講 師：32名（延べ648人 平均9.1人）
- ⑥ 内 容：日本語勉強会に参加する前に学習相談を実施し、こどもの日本語力を確認するとともにその状況を保護者に説明し、こどものレベルに合ったテキストに沿って学習に臨めるようにした。

また、定期的に講師のミーティングを開催し、子ども達の状況や指導方法について講師間で共有した。

- ⑦ 参加費：無料（但し、保険料及びテキスト代は参加者負担）

（2） 15歳から18歳までの子ども日本語勉強会

学齢期（15歳）を過ぎて来日した子どもは中学校や高校への編入が難しく、進路を選択する場合においても日本語を習得していることは重要であるため、学校に通っていない15歳から18歳までの子どもを対象とした、本人や家族の希望に沿った日本語支援を目的として実施した。

【実績】

- ① 開催日：（前期）2024年4月17日～2024年9月26日（水、木）
（後期）2024年10月10日～2025年3月14日（木、金）
- ② 回数：クラス 77回、日本語力チェック及び保護者面談3回
- ③ 対象：つくば市在住の学校に通っていない15歳～18歳まで
- ④ 参加者：4名（延べ99人、平均1.3人）（アメリカ、コロンビア、タイ）
- ⑤ 講師：4名（延べ86人 平均1.1人）
- ⑥ 内容：日本語勉強会に参加する前に学習相談を実施し、子どもの日本語力を確認するとともにその状況を保護者に説明し、子どもの進路やレベルに合ったテキストに沿って学習に臨めるようにした。
- ⑦ 参加費：無料（但し、保険料及びテキスト代は参加者負担）

（3） 子ども日本語指導者研修会

日本語指導が必要な児童生徒に対する指導者を育成するため、座学と実習を行った。修了者4名が子ども日本語勉強会で活動を開始した。

【実績】

- ① 開催日：座学：2024年10月5日（土）、12日（土）、11月30日（土）、12月7日（土）、14日（土）（計5日間）
座学終了後見学及び実習を経た人を修了者とみなし、希望者は講師として活動を開始した。
- ② 場所：多文化共生ルーム
- ③ 講師：吉田麻子 氏
- ④ 参加者：22名（修了者17名）
- ⑤ 参加費：2,500円

（4） 小中学校就学、高校進学ガイダンス

つくば市教育委員会との協働事業として、小中学校への就学、高校進学ガイダンス、日本語力チェック及び日本語学習のアドバイスを小中学校就学、進学ガイダンスを実施した。

【実績】

- ① 開催日：2024年9月7日（土）、10月19日（土）
- ② 場 所：コリドイオ大会議室
- ③ 内 容：小中学校就学ガイダンス、高校進学ガイダンス
- ④ 参加者：16家庭29名、運営：12名
内訳
小中学校ガイダンス：9家庭19名
高校ガイダンス：7家庭10名
- ⑤ 対応言語：日本語、英語、中国語、ポルトガル語、シンハラ語
- ⑥ 参加費：無料

(5) つくば子ども日本語支援プラットフォーム

【概要】

外国につながる子どもたちの日本語支援を行う関係団体が、つくば市の課題を共有し、国際交流協会としての支援方法について、ご提案いただくことを目的として実施した。

構成団体：筑波大学、日本国際学園大学、風の会、つくば市教育局学び推進課、つくば市市長公室国際都市推進課、NPO センターコモンズ、日本語学校つくばスマイル、当協会（主催者）

【実績】

- ① 期 日：2024年12月9日（月） 15:00～16:30
- ② 場 所：多文化共生ルーム
- ③ 内 容：
 - ・ 外国につながるこどもの市内小中学校等における在籍状況
 - ・ 子ども日本語学習支援等に関する事業報告と課題
 - ・ 茨城県内外の取り組み
 - ・ 今後の子ども支援に関する協会事業の方向性
- ④ 出席者：9名

3 医療通訳ボランティア派遣

【概要】

外国人が母国語で安心して医療機関を受診できるように、「医療通訳ボランティア派遣協定」を締結した医療機関に医療通訳ボランティアを派遣した。また、新たな制度設計を行い、病床数が20床未満の医療機関（クリニック等）への医療通訳ボランティア派遣を拡充した。

つくば市の要請に伴い、1歳6か月健診、3歳健診に同英語ボランティアを派遣した。

【実績】

- ① 病院
メディカルセンター病院 3回（スペイン語）
- ② クリニック等
昨年度から2回にわたって案内を送付したが、派遣依頼はなかった。
- ③ 乳幼児検診への派遣
つくば保健センター 20回（英語）

4 メディカル英会話講座

【概要】

市内の医療従事者を対象に、外国人の病院受診で必要となる受付・支払いや保険の説明・次回の予約方法についてのメディカル英会話講座を行った。

講座は、昼休みに気軽に受講できるよう Zoom 利用によるオンライン講座として実施した。

【実績】

- ① 期 日：2024年10月1日、8日、22日、29日（全て火）
1科目当たり60分
- ② 場 所：Zoom 利用によるオンライン講座
- ③ 内 容：受付事務、薬剤師、医師、看護師の4科目
- ④ 参加者：延べ33名
- ⑤ 参加費：個人1科目1,000円、病院1科目5,000円
※ なお、当協会賛助会員及び医療通訳派遣協定締結病院の特典として、会員及び登録事業所等勤務者の受講料を免除した。

5 やさしい日本語で防災講座

【概要】

外国につながる方々を対象に、やさしい日本語での消火器訓練、自動車のタイヤ交換用ジャッキを使っでの人命救助、119番通報など、6つのミッションを体験しながら防災の知識を得ることを目的として開催した。開催に際しては、つくば中央消防署、つくば市社会福祉協議会にもご支援をいただいた。

【実績】

- ① 事業名：やさしいにほんごで にげろ！たすけろ！防災脱出ゲーム！
- ② 期 日：2024年9月28日（土）
- ③ 場 所：コリドイオ、つくばセンター広場
- ④ 講 師：水谷浩子 氏（防災士）

- ⑤ 参加者：108名、スタッフ・ボランティア：31名
- ⑥ 主催：にほんごでおしゃべり！プロジェクトチーム
- ⑦ 共催：つくば市国際交流協会
- ⑧ 後援：つくば市、つくば市教育委員会
- ⑨ 協力：つくば市中央消防署、つくば市社会福祉協議会

B 文化交流事業（対象：日本人・外国人）

1 つくばフェスティバル事業

【概要】

外国文化の体験（団体活動紹介、民芸品展示・販売、各国の料理販売）を通して、異文化の理解や交流を目的として開催した。

【実績】

- ① 期 日：2024年5月11日（土）、12日（日）
- ② 会 場：つくばセンター広場、大清水公園
- ③ 来場者：130,000人
- ④ テント出展：22団体
- ⑤ 出展者負担金：1テントあたり、販売関係22,000円、販売無 16,000円
- ⑥ ステージ発表：9団体（下記一覧）

◇ステージ出演者一覧

	団体名	内 容
1	つくば市、アーバイン市、 和太鼓 誉	つくば・アーバイン姉妹都市提携 35周年記念式典&和太鼓演奏
2	Vietnamese Students Association at University of Tsukuba	ベトナムのポップス
3	GULISTON（グリスタン）	ウズベキスタン・タジキスタンの民族舞 踊
4	JICA 筑波（カレミ・アジ ムラ）	アフガニスタン民族楽器「ルバーブ （Rubab）」の演奏
5	SING THE LADIES	ポピュラーミュージック ミックスバー ジョン
6	Indonesian Student Association in Ibaraki	インドネシア サマン舞踊
7	MD Sedai	アメリカ、ロシア、韓国から発祥したダ ンス
8	シュクランアラビア同好会 茨城支部	アラビアの唄と踊り、ウードやダラブ ッカによる生演奏と共につくばの風 にのせて

9	つくばミニモンゴルこども サークル	モンゴルの歌と踊り
---	----------------------	-----------

- ・世界お茶のみ話（トルクメニスタン）ジキエヴァ オグルナバット氏 37名
- ・韓国ポジャギ体験 共催 KOREA 文化交流協会 44名

2 文化交流

(1) 「～一杯のお茶から世界が見える～ 世界お茶のみ話 」 (講演会)

【概要】

主に講演者の母国の紹介又は外国人の支援などを行う方々の活動を紹介し、国際理解の一助となることを目的として実施した。

【実績】

- ① 開催日：毎月第3土曜日
- ② 場 所：コリドイオ多文化共生ルーム、大会議室
- ③ 講 師：19名
- ④ 参加費：無料
- ⑤ 聴講者：延べ363名
- ⑥ 内 容：下記のとおり

2025/3/31 現在

期日	国名	講師	参加者数	YouTube 閲覧回数
2024年 4月20日	第80回 アンティ グア・バーブーダ	Shaka Francis	28名	98回
5月18日	第81回 トルクメ ニスタン	ジキエヴァ・オグ ルナバット	37名	非公開
6月15日	第82回 国連 UNHCR 協会	天沼 耕平	44名	79回
7月20日	第83回 ベナン	セポン・セシメ・ パクミナ	33名	39回
8月17日	第84回 アルゼン チン	バシエフィン・カ ミラ	43名	77回
9月21日	第85回 アフガニ スタン	ワリ・ハン・アフ マドザイ	24名	非公開
10月19日	第86回 モルドバ	ナイク・エレナ	28名	65回
11月30日	第87回 ペルー	迫田 ベルタ	26名	47回
12月21日	第88回 つくば・ インターナシヨナ ル・スクール	TISの生徒の皆さ ん	22名	66回
2025年 1月18日	第89回 ガボン共 和国	西村 未央	24名	26回

2月15日	第90回 マレーシア	ウォン・クロエ	28名	123回
3月15日	第91回 宇宙船地球号	高橋 亮 (JICA 筑波所長)	26名	非公開

※ YouTube 配信は継続的に行っている。

(2) 外国人のための日本・外国文化体験

① 日本文化体験

【概要】

つくば市在住の外国人を対象に、日本文化の体験として箏の演奏と茶道の体験を行なった。

【実績】

- ① 期 日：2024年9月8日(日)
- ② 場 所：コリドイオ 多文化共生ルーム、和室、調理・実習室、音楽室
- ③ 講 師：鈴木氏ほか(箏体験)、一掬の会(茶道)、14名
- ④ 参加者：7名
- ⑤ 参加費：500円
- ⑥ 内 容：箏と茶道体験

② 国際交流のためのトルクメニスタン・ウクライナ料理教室

【概要】

食をとおして外国文化を知る機会の提供を目的として、料理教室を実施した。

【実績】

- ① 期 日：2024年9月29日(日)
- ① 場 所：コリドイオ調理・実習室
- ③ 講 師：ジキエヴァ・オグルナバット氏、クルヴィツカ・ユリヤ氏
- ④ 参加者：20名
- ⑤ 参加費：2,000円
- ⑦ メニュー：グタブ、ボルシチ、チャル

③ やさしい日本語で万葉集入門講座

【概要】

奈良時代に編さんされた日本最古の歌集「万葉集」には、現代人が忘れかけた心の世界や渡来人の歌など、意外な発見があり、魅力ある万葉集の歌の世界を、外国の方や初心者向けに講演した。

【実績】

- ① 期 日：2024年11月2日(土)
- ② 場 所：コリドイオ多文化共生ルーム
- ③ 講 師：布浦 万代 氏
- ④ 参加者：22名（うち外国人4名）
- ⑤ 参加費：無料
- ① 内 容：万葉集の解説

④ インドネシア中高生の日本文化体験

【概要】

将来日本に留学を希望しているインドネシアの高校生がつくばを訪れ、日本文化の体験として着物着付けと茶道の体験を支援した。

【実績】

- ① 期 日：2024年12月10日(火)
- ② 場 所：コリドイオ 多文化共生ルーム、和室、調理・実習室、大会議室
- ③ 講 師：虹の会（着付け）16名、一掬の会（茶道）5名
- ④ 参加者：インドネシア高校生 42名
- ⑤ 内 容：着物の着付けと茶道体験

⑤ パラグアイ料理教室

【概要】

食をとおして外国文化を知る機会の提供を目的として、料理教室を実施した。

【実績】

- ① 期 日：2025年1月19日（日）
- ② 場 所：コリドイオ調理・実習室
- ③ 講 師：パオラ氏、オユキ氏
- ④ 参加者：19名
- ⑤ 参加費：2,000円
- ⑥ メニュー：ソパ・パラグアヤ、パヤグア・マスカダ

⑥ コリドイオ1周年記念イベント“Corridoio Anni”「世界のおやつを楽しもう」

【概要】

コリドイオ開所1周年を記念して、つくば市民センターとの共催で記念イベントを実施した。協会は「世界のおやつを楽しもう」と題して、多文化共生コーディネーターによる自国（アメリカ、ウクライナ、トルクメニスタン）のおやつ、飲み物の提供及びスライドショーでの文化紹介を行った。

【実績】

- ① 期 日：2025年2月11日（火祝）
- ② 場 所：コリドイオ調理・実習室
- ③ 参加者：約120名
- ④ 参加費：無料
- ⑥ メニュー：バターミルクパンケーキ、ピシユメ、ナリスニキ

⑦ 韓国料理教室

【概要】

食をとおして外国文化を知る機会の提供を目的として、料理教室を実施した。

【実績】

- ① 期 日：2025年2月22日（土）
- ② 場 所：コリドイオ調理・実習室
- ③ 講 師：奥村明姫氏
- ④ 参加者：17名
- ⑤ 参加費：2,000円
- ⑥ メニュー：ブルコギ、ナムル3種（もやし、大根、人参）、わかめスープ

3 姉妹・友好都市等交流事業

【概要】

市の友好都市である韓国大田広域市との日韓青少年交流事業は、2年間をとおして実施するもので、大田広域市の中学生14名をつくば市に迎えた。

つくば市内在住の中学生15名とそのご家族が、ホームステイや文化体験活動を通じて交流した。

オリエンテーションにおいて、ヒッポファミリークラブの金田貴恵子氏をはじめ、KOREA文化交流協会の金榮姫氏、崔善花氏などにホームステイの心得や韓国語講座などについてお話いただいた。

【実績】

- ① 期 日：2024年7月11日（木）：オリエンテーション
7月25日（木）～28日（日）：つくば受け入れ
8月22日（木）：松本副市長への報告
- ② 実施地：つくば市
- ③ 参加者：つくば市中学生8中学校15名、大田広域市中学生14名
- ④ 内 容：以下のとおり

期日	内容	訪問先
7月11日（木）	オリエンテーション	コリドイオ大会議室
7月25日（木）	大田広域市中学生来日	成田空港
	歓迎式	コリドイオ大会議室
	エキスポセンター見学	エキスポセンター
	ゆかりの森宿泊	ゆかりの森
7月26日（金）	浴衣、茶道体験	コリドイオ和室等
	JIXA、地質標本館、サイエンススクエア見学	JAXA、地質標本館
	ホームステイ	各家庭
7月27日（土）	ホストファミリーデー	各家庭の計画による
7月28日（日）	修了式	コリドイオ内
	帰国	成田空港
8月22日（木）	副市長への報告	つくば市役所

- ⑤ スタッフ：一掬の会（茶道体験）、虹の会（着付体験）、通訳・翻訳4名、職員全員
- ⑥ 参加費：ホームステイ受け入れにおける食費などは自己負担

4 通訳ボランティア入門講座

【概要】

つくば市在住の、ボランティアで通訳・翻訳を希望する人を対象に、通訳者として気を付けなければならないこと、配慮しなければならないことなどの基礎学習を目的とした入門講座を全編英語で実施した。

【実績】

- ① 期 日：2025年2月18日（火）、25日（火）全2回
- ② 場 所：コリドイオ多文化共生ルーム（講師はオンラインにて講義）
- ③ 参加者：19名
- ④ 参加費：2,000円 賛助会員は無料とした。

5 ボランティア募集・派遣

(1) 通訳・翻訳・ホームステイ・文化紹介

【概要】

各種団体からの要請に基づき登録ボランティアに依頼・派遣し、国際交流や多文化共生の推進に寄与している。

【実績】

- ① 通訳・翻訳：15件（つくばフェスティバル、世界お茶のみ話、日韓青少年交流事業、日本文化体験、小中就学・高校進学ガイダンス、まつりつくば、料理教室）
- ② 文化紹介：3件（日本文化体験、インドネシア日本文化体験、日韓青少年交流事業）
- ③ イベントスタッフ：8件（つくばフェスティバル、日本文化体験、世界お茶のみ話、やさしい日本語で防災講座、ボランティア交流会、小中就学・高校進学ガイダンス）

(2) 外国人生活サポート事業

【概要】

来日間もない外国人の日常生活を「生活サポーター」がFacebookやMessengerを使って質問や疑問などに答えるほか、銀行口座の開設などについては、現地に赴き通訳や手続きの支援を行った。

【実績】

- ① 対応件数：7件
内訳・メッセージでの回答：4件、
・銀行口座開設：2件
・学校の保護者面談：1件
- ② サポーター登録者：13名
- ③ 利用登録者：22名

○ 周知イベントの開催

【概要】

在住外国人を対象に、外国人支援情報を知らせることを目的としたイベントの開催

【実績】

- ① 期 日：12月15日（日）
- ② 場 所：コリドイオ 多文化共生ルーム
- ③ 内 容：折り紙・書道・のし袋作り体験、サポーター事業等紹介
- ④ 参加者：つくば市内在住外国人 20か国 56人（内小学生以下13人）

（3） ボランティア交流会

【概要】

協会に登録している各種ボランティアによる活動紹介やこれから活動することに興味がある市民が相互に交流することにより、新たなボランティア登録者を獲得するとともに活動活性化を図ることを目的として実施した。

【実績】

- ① 期 日：2025年3月8日（土）
- ② 場 所：コリドイオ多文化共生ルーム、大会議室
- ③ ボランティア活動報告者：10名、イベントスタッフ：2名
- ④ 参加者：58名
- ⑤ 参加費：無料
- ⑥ 内 容：第1部 つくば市国際交流協会の活動紹介
第2部 ボランティア活動紹介
第3部 ボランティアブースでの交流会

6 シティ・チャットカフェ

【概要】

筑波大学及び協会の共催事業として、対面にて実施した。毎回、筑波大学留学生4～5名がコーディネーターとして参加し、1班6～8名程度のグループに分かれ、英語でフリートーキングを行った。

【実績】

- ① 期 日：2024年5月19日～2025年2月16日（8回）
- ② 場 所：コリドイオ多文化共生ルーム、筑波大学グローバルヴィレッジ・コミュニティステーション2階
- ③ 協会担当：4回
- ④ 参加者：248名、スタッフ45名
- ⑤ 参加費：無料

開催日	参加者	スタッフ	会場
2024年 5月19日	31名	5名	コリドイオ
6月16日	41名	6名	筑波大学
7月21日	23名	5名	コリドイオ
10月20日	22名	6名	筑波大学
11月17日	23名	5名	コリドイオ
12月15日	39名	6名	筑波大学
2025年 1月19日	24名	5名	コリドイオ
2月16日	45名	7名	筑波大学

C 情報収集・周知・ニーズ調査事業（対象：外国人・日本人）

1 ニーズ調査・広報

(1) ホームページ・Facebook

【概要】

当協会の事業を広く周知するため、多言語で情報を発信した。

【実績】

イベント案内、報告、後援団体の情報を随時掲載した。

(2) Link! 発行

【概要】

当協会の事業を広く周知するため、ニュースレターとして「Link!」を発行し、活動状況報告や直近のイベント予定などを掲載した。

【実績】

- ① 発行：Link! 第18号、第19号（2024年9月、2025年3月）発行。
- ② 発行部数：第18号：6,800部、第19号：800部
- ③ 配布先：賛助会員及び協会窓口にて配布したほか、つくば市中央図書館、窓口センター、交流センターなど市内各公共施設に配布した。また、第18号については区会回覧も実施した。

(3) ニーズの把握

【概要】

2024年協会事業参加者にアンケート又は口頭で事業時に感想を聞くなどして今後事業に反映した。

【実績】

お茶のみ話など、各事業終了時に、アンケート又は口頭により感想を聞いた。

2 多文化共生推進事業

【概要】

外国人が必要とする日常生活に関連する様々な情報発信や、日本人との交流、地域参画を推進したい人やグループに場を提供することを目的に、コリドイオの開所時期に合わせ、令和6年2月1日から多文化共生コーディネーター計5名を配置した。(各者週1回配置)

【実績】

ウクライナ2名、韓国、トルクメニスタン、アメリカ各1名を雇用し、情報発信を開始した。(内2名は途中退職)

3 賛助会員募集

【概要】

協会の支援者及び自主財源を得ることで、安定した協会運営を維持した。

【実績】

個人会員：81口、 団体会員：6口、 法人会員：8口
会費合計：392,000円

D 旅券発給支援に関する事業 (対象：日本人)

【概要】

つくば市民の旅券申請手続きに必要な印紙・証紙、葉書、切手などの販売及び証明写真の撮影を行うことで、市民へのサービス提供と当協会の財源確保を図った。

【実績】

年度別、パスポート用印紙・証紙セット販売及び写真撮影件数の推移
(単位：件)

年 度	印紙・証紙セット販売数			写真撮影
	10年	5年	12歳未満	
H25	4,448	2,638	980	3,192
H26	4,493	2,461	1,147	3,561
H27	4,738	2,500	1,212	3,838
H28	5,583	2,609	1,263	4,417
H29	5,672	2,788	1,350	3,252
H30	6,197	2,823	1,472	3,650
H31(2019)	5,945	2,767	1,381	3,323
R 2(2020)	1,075	288	139	790
R 3(2021)	916	254	189	727
R 4(2022)	3,839	1,172	728	2,574
R 5(2023)	6,471	2,750	1,383	4,357
R 6(2024)	5,669	2,554	1,273	4,440

R6：2025年3月末現在